

平成21年度 コスモス幼稚園自己評価結果公表シート

コスモス幼稚園

1 コスモス幼稚園の教育目標

個々の興味・関心を掘り起こし、人間として必要な基礎・基本事項を主体的に学習に取り組み、体験学習を主眼におきながら、幼稚園の環境そのものを教材にして教育し、「生きぬく力」を育てる。

2 重点目標

- I 健康・安全を重視と同時に危機を想定出来る力も養う。
- II 周囲の恵まれた自然環境を教材にする。
- III 自ら進んであいさつをする。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
<p>I 健康・安全を重視と同時に危機を想定出来る力も養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 安全点検・教職員の安全対応能力の向上を図るための話し合い ② 事故等の緊急事態発生時の対応の適切かつ的確であったか ③ 危機管理マニュアル等の作成・活用 ④ 皆出席日数を学期別に各々90%以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・遊具その他環境の安全点検を毎朝行い、危険箇所のないように努めた。 ・毎朝の職員会議にて、気がついたことについて話し合った。 ・避難訓練時に職員間で避難経路、消火器類の使い方の確認をした。(消防署による指導、年一回) ② ・自然災害時の対応について各家庭に連絡した ・園児がけがをした時は、すぐに保護者に連絡をし必要と判断した時は、病院にて診察を受けた。 ③ ・危機管理マニュアルを作成し、避難訓練に役立てた。 ④ ・新型インフルエンザ流行時は達成できない月もあったが、平均的に学期別では90%以上達成できた。
<p>II 周囲の恵まれた自然環境を教材に取り入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 園内外の農園・果樹園を利用し、季節の野菜・果物の生長観察・収穫体験を行う。 ② 田植えから稲刈りまでを体験し、生長観察を行う。(観察日記をつける。収穫したお米でおはぎ作りをして食育につなげる。) ③ 身近な自然に触れ、季節の変化や動植物に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・季節の野菜の収穫を行った。 ・収穫時に野菜・果実の木の観察を行った。 ・収穫した物を持ち帰り、家庭で食べる喜びから食育につなげることができた。 ・収穫体験から絵画、制作活動に取り入れる事ができた。 ② ・田植えから稲刈りまでを体験し、生長観察を行い、絵日記を書いた(年長児) ・全園児で収穫したお米で、おはぎ作りをして、お米に興味を持ち、食育につなげた。 ③ ・身近な自然に触れ、葉の色の変化や、風を感じるにより季節の変化に気づき、興味を持つ事ができた。 ・身近な虫に触れ、生命の大切さを学ぶ事ができた。

評価項目	取り組み状況
<p>Ⅲ 自ら進んであいさつをする。</p> <p>① 友達や教諭に正しいあいさつを進んでする。</p> <p>② あいさつを習慣づけ、いろいろな方にあいさつが出来るよう、教諭が手本となる。(バスの運転手・調理員・来客者等)</p> <p>③ 絵本等の読み聞かせを通して、あいさつの大切さを伝えていく。</p> <p>④ 時や場面に合ったあいさつをすることで相手の気持ちが分かり、人とのつながりが深まるようにする。</p>	<p>① ・友達や教諭に親しみ、正しいあいさつを進んですることができた。</p> <p>② ・教諭が手本となってあいさつをすることにより、園児が自ら進んで外部の方にもあいさつができるようになった。中には促されてできる子もいた。</p> <p>③ ・あいさつが題材となっている絵本を通して、あいさつの大切さを伝えることができた。</p> <p>④ ・日常生活において、教諭や友達とのかかわりの中で、時や場所に合ったあいさつ(お礼、謝罪の言葉)をすることで、信頼関係を築き上げることができた。</p>